

防災・減災、国土強靱化を深化させる 高速道路網の強化について

【担当省庁】国土交通省

強靱で信頼性の高い高速道路網を構築するとともに、社会経済活動の生産性を向上させるため、以下の強化策を進めていただきたい。

〔新名神高速道路〕

- 令和5年度の確実な全線開通及び関連アクセス道路（国事業・府事業）の同時供用に向けた予算の集中的な配分
- 6車線化事業中区間の早期完成
- 城陽～八幡京田辺間の6車線化の検討

〔京都縦貫自動車道〕

- 4車線化優先整備区間の丹波IC～園部IC区間の早期事業化
- 宮津天橋立IC～丹波IC区間の令和5年4月のネクスコ西日本への確実な移管に向けた引き続きの協力

〔山陰近畿自動車道〕

- 直轄権限代行事業である大宮峰山道路の早期完成
- （仮称）網野IC以西の調査推進のための予算確保と技術的支援

〔名神高速道路・第二京阪道路〕

- （仮称）京都南JCTの令和10年度供用に向けた着実な事業推進

〔舞鶴若狭自動車道・京奈和自動車道〕

- 安全性及び防災機能の向上のための暫定2車線区間の4車線化

【現状・課題等】

- ・ 令和5年度の新名神高速道路全線開通を見込み、新たなまちづくりが加速中
- ・ 京都縦貫自動車道（京都府道路公社管理区間）について、令和5年4月にネクスコ西日本へ移管し、料金を全国路線網と同等水準とする等の協議方針をまとめた。
- ・ 山陰近畿自動車道は、高規格幹線道路網の日本海側の唯一のミッシングリンクであり、交流人口の拡大やリダンダンシーの観点から、早期の全線開通が必要
- ・ 府内の高速道路供用区間の約半分が暫定2車線であり、「高速道路における安全・安心基本計画」において4車線化の優先整備区間として位置づけられた園部IC～丹波IC、舞鶴東IC～若狭上中ICの早期事業着手が必要

京都府 の担当課	建設交通部 道路計画課 (075-414-5246)
-------------	----------------------------

【国の事業等】

■概算要求〔国土交通省〕

- ▶ 直轄事業 改築その他 10,574 億円 (令和2年度予算 10,675 億円)
- ▶ 補助事業 ICアクセス等 2,060 億円 (令和2年度予算 2,152 億円)

■高速道路のミッシングリンク

